



第39回 危険物保安技術講習会

事故防止調査研修センター

当協会では、都道府県及び消防機関等の危険物行政事務に従事されている職員の方々を対象に、危険物行政及び石油コンビナート等防災行政に関する最新情報の提供を目的として、昭和61年から「危険物保安技術講習会」を毎年度開催し、今回で39回目を迎えました。

今年度は、7月18日・19日に東京会場（科学技術館サイエンスホール）において開催し、全国各地から91名の方々のご参加をいただきました。また、多くの方にご受講いただけるようにWeb配信（後述）も行いました。

基調講演では、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター副研究センター長 難波哲哉 様から、「水素キャリア技術の研究開発の現状」と題し、「メチルシクロヘキサンに関する研究」、「水素吸蔵合金に関する研究」、「アンモニアに関する研究」について、ご講演いただきました。

また、消防庁危険物保安室長からは、「危険物行政の最近の動向について」、そして同特殊災害室長からは、「石油コンビナート保安行政の動向について」のご講演をいただきました。

さらに当協会から、「屋外貯蔵タンクの安全対策について」、「性能評価・試験確認業務について」、「地盤の液化化現象について～消防法令における液化化判定方法～」、「危険物施設等のDX推進に関する研究について」、「セミナー・研修会等について」の5つをテーマにそれぞれ説明しました。

参加者からは、「カーボンニュートラル実現に向けた次世代エネルギーネットワーク技術について改めて学ぶことができ有意義な講義だった。」、「危険物行政の最新動向や事故事例など大変参考となった。」、「地震対策に関するタンクの構造基準、タンク底部や浮き屋根等の不具合事例等分かりやすかった。」、「性能評価業務について理解できた。」「KHKの取組み、事業内容をあらためて知ることができた。」などの感想をいただきました。

当協会では、これからも皆様のお役に立つ内容の講習会を企画してまいりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【Web配信】

当協会において、事前に収録した講義をWeb配信しました。

①Web配信期間

令和6年8月19日(月)から9月30日(月)まで

②テキストのダウンロード

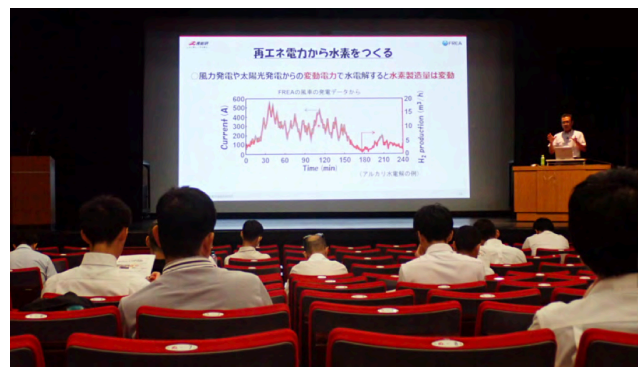
期間中、講習会で配布したテキストのPDF版を配布しました。

③視聴方法

講習会専用Web配信サイトにて、東京会場の講習会を撮影した映像をご覧いただきました。



理事長挨拶（写真は前理事長の澤田史郎）



難波哲哉様の基調講演